

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2005-319132 (P2005-319132A)

【公開日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【年通号数】公開・登録公報 2005-045

【出願番号】特願 2004-140428 (P2004-140428)

【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 絵柄を変動表示する第 1 絵柄表示装置と、

第 2 絵柄を変動表示する第 2 絵柄表示装置と、

遊技球飛翔領域に設けられた遊技球入球口と、

前記遊技球入球口に設けられ、該入球口への入球易さを変更すべく閉状態と開状態とで切り換え可能な電動役物と、

前記遊技球入球口への入球を契機として当たりか外れかの抽選を行い、その抽選結果に応じた前記第 1 絵柄の変動表示を指令する一方、同抽選結果が当たりの場合に当たり遊技状態に移行させる第 1 の遊技制御手段と、

前記当たり遊技状態下の所定期間内に可変入球装置を開放する可変入球装置制御手段と

、

該可変入球装置制御手段による前記可変入球装置の開放制御が終了してから前記当たり遊技状態が終了するまでのエンディング表示期間に、予め設定された表示態様に従ってエンディング表示を行わせるよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御する表示制御手段と、

所定の作動条件を契機として前記電動役物の状態切換の抽選を行うと共に前記第 2 絵柄の変動表示を指令し、該第 2 絵柄の変動表示終了時に前記抽選の結果に応じて前記電動役物を開状態に切り換える第 2 の遊技制御手段と

を備え、

前記第 2 絵柄の変動表示時間として少なくとも長短 2 種類の変動時間を用意しておき、前記当たり遊技状態を含む通常遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を長い変動時間とし、特定遊技モードでは前記第 2 絵柄の変動表示時間を短い変動時間とするようにした遊技機において、

前記第 2 絵柄の変動表示が前記エンディング表示期間内に終了する場合の変動表示終了タイミングを認識する変動終了認識手段と、

前記変動終了認識手段の認識結果に基づき、前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングと同期して前記当たり遊技状態が終了するよう前記エンディング表示期間を変化させると共に前記表示態様を変化させるエンディング変更手段と、

該エンディング変更手段が前記エンディング表示期間と前記表示態様を変化させた場合

、前記エンディング表示の終了後に遊技モードを前記通常遊技モードから前記特定遊技モードに変化させる遊技モード変更手段と  
を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記表示制御手段は、前記エンディング表示期間に前記遊技モードの移行等の各種情報を報知するよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御し、前記エンディング変更手段は、前記各種情報を報知する表示態様期間以外で表示態様を変化させることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記変動終了認識手段が前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識した場合、当該タイミングより所定時間前に前記エンディング変更手段に対して表示態様変更指令を行う変更指令手段を備え、前記エンディング変更手段は、前記表示態様変更指令を受けた際に、前記表示態様を特定表示態様に変化させることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記変動終了認識手段の認識した前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングが前記予め設定された表示態様に従ってエンディング表示を行った際の表示終了タイミングより早い場合、前記エンディング変更手段は、前記エンディング表示期間を短縮させると共に前記予め設定された表示態様の一部を省略することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記変動終了認識手段が前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識した場合、当該タイミングより所定時間前に前記エンディング変更手段に対して表示態様変更指令を行う変更指令手段を備え、前記エンディング変更手段は、前記表示態様変更指令を受けた際に、前記予め設定された表示態様のうち前記遊技モードの移行等の遊技者に報知すべき情報を表示する表示場面に変化させることを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記エンディング変更手段は、前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングが前記エンディング表示期間のうち少なくとも前記可変入球装置の開放制御が終了した直後の所定期間にある場合、当該タイミングと同期して前記当たり遊技状態が終了するよう前記エンディング表示期間及び前記表示態様を変化させないことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 7】

前記エンディング表示期間のうち少なくとも前記可変入球装置の開放制御が終了した直後の所定期間を、前記第 1 絵柄表示装置によるエンディング表示が必ず実行される最小確保期間とし、前記変動終了認識手段は、前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングが前記最小確保期間内であると認識した場合に当該認識結果を無効とし、前記エンディング変更手段は、前記エンディング表示期間及び前記表示態様を変化させないことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 8】

前記所定期間を、遊技者に報知すべき情報を表示するために必要な時間より長く設定したことを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記予め設定された表示態様に従ってエンディング表示を行った際の表示終了タイミングを跨ぐようにして変動表示される第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識する第 2 変動終了認識手段を備え、前記エンディング変更手段は、前記第 2 変動終了認識手段が前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識した場合、前記予め設定された表示態様の一部を重複表示する表示態様に変化させることで前記エンディング表示期間を延長することを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記エンディング変更手段は、前記予め設定された表示態様の最終表示場面を前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングと同期するタイミングまで継続表示する表示態様に变化させることを特徴とする請求項 9 に記載の遊技機。

**【請求項 1 1】**

前記変動終了認識手段が前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識しなかった場合、前記表示制御手段は、前記エンディング表示期間に、前記予め設定された表示態様に従ってエンディング表示を行わせるよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の遊技機。

**【請求項 1 2】**

前記各変動終了認識手段が前記第 2 絵柄の変動表示終了タイミングを認識しなかった場合、前記表示制御手段は、前記エンディング表示期間に、前記予め設定された表示態様に従ってエンディング表示を行わせるよう前記第 1 絵柄表示装置を表示制御することを特徴とする請求項 9 又は 1 0 に記載の遊技機。